



米山台保育園
調理員
金子・竹内記

8日〈つばめ組〉じゃがいも掘り

種イモを4月に植えてから3ヶ月、園庭で遊ぶ時に見に行っては、「芽が出た!」「葉っぱがいっぱいになったよ」「何個くらいじゃがいもがあるのかな?」と、いつも気になる存在だったので、待ちに待った収穫となりました。



茎と葉っぱが伸びて絡まり、土の上はジャングルのようになっていて、土にたどり着くまでが大変でした。やっとで土にたどり着き掘り起こしてみると、様々な大きさのじゃがいもがゴロゴロ出てきて、大喜びの子どもたちでした。

全部で90個、12kgのじゃがいもを収穫することができました。「お泊り保育のカレーに入れられるね」と、カレー作りを楽しみにしているようでした。給食では、じゃがいものミートソースかけや、コーンスープ、夏野菜汁に入れ、園のじゃがいもをみんなで味わいました。



中には、土の上に出てきてしまっているじゃがいももあり、緑色に変色していました。「日に当たると緑色になって、食べられないんだよ」そう言うと少し残念そうな様子でしたが、後で畑担当の植木先生に聞いたところ、来年の種イモになるそうです。よかったね!

9日〈ひばり組〉枝豆さや出し

当初、力自慢の子が多いクラスなので、枝から枝豆を取る予定でしたが、枝付きの枝豆が手に入らず、急遽枝豆のさや出しに変更となりました。しかし、子どもたちはすぐに気持ちを切り替え、集中して取り組んでいました。





枝豆を机に配ると、「いい匂い〜」「家でもこないだ食べたよ」「食べたい!」と、子どもたちにとって普段から馴染みのある野菜のようです。

「机に向かって豆を出さないと、豆が色々なところに飛んで行くから、気を付けてね」と伝え、何も言わなくても自分たちで考え、机に用意されているボールの中に向かって豆を出していました。



ひばり組がさや出した枝豆は、枝豆クッキーにして、おやつ時間に食べました。「クッキーに枝豆が入っているの?!」「甘い枝豆っておいしいの?!」と、食べる前は枝豆クッキーを不思議がっていた子どもたちでしたが、食べてみると「おいしい!」「おかわりください!」と、大好評でした。



10日〈あひる組〉ミニトマトへた取り



「赤くて、丸い食べ物なに? 保育園でも育てているよ」クイズからスタート! 「トマト!」正解がでたところで、「今日はミニトマトのへた取りをします」と伝え、同じ部屋のすずめ組がそら豆のさや出しをしているところを見ていたので、やっと自分たちもできると張り切って取り組んでくれました。



指先で丸いミニトマトをつぶさないよう、転がらないように持ち、上手にへたを取ることができました。



給食室のカウンターにまだ背が届かないあひる組ですが、自分たちがへた取りしたミニトマトを必死に背伸びして渡してくれました。



終わった後、月刊誌のトマトのページを見て「同じだー!!」と大盛り上がりでした。